

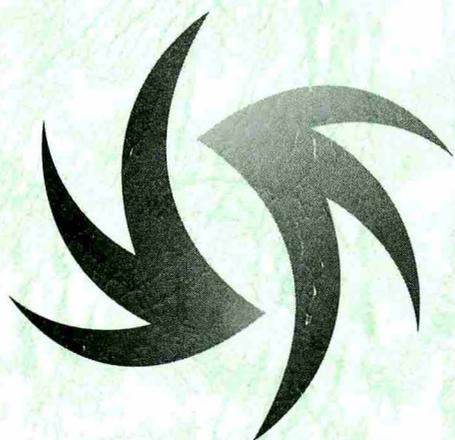
日本広報学会  
第16回研究発表大会予稿集

---

《統一論題》

コーポレート・コミュニケーションの人材育成と情報集積  
－ C.C.教育への取り組み －

---



日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication Studies

2010年

# 日本広報学会

## 第16回研究発表大会予稿集

---

《統一論題》

コーポレート・コミュニケーションの人材育成と情報集積  
－ C.C.教育への取り組み －

---

2010年11月6日(土)～7日(日)

[会場]

京都産業大学

日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication Studies

## 統一論題：コーポレート・コミュニケーションの人材育成と情報集積 ～C.C.教育への取り組み～

### <趣 旨>

グローバル化の進展とともに、レピュテーションを高め企業価値を高める攻めの広報、イシューを読み解きリスクへの対応に備える守りの広報、それらを熟知した広報担当者の育成がますます急務となっています。日本広報学会としても、コーポレート・コミュニケーション（C.C.）や広報に携わる人材の育成に真剣に取り組むべき時期を迎えています。

日本広報学会の設立以降 10 年を振り返った 2006 年の関谷直也氏の論文（『広報研究』第 10 号所収）においては、学会として取り組むべき重要項目の 1 つとしてケースの蓄積に根ざした C.C.教育が挙げられています。また、境 忠宏日本広報学会理事長は 2008 年、S.M.カトリップらの翻訳『体系パブリック・リレーションズ』の「刊行に寄せて」の中で、広報高度専門人材（Chief Communication Officer）の教育プログラムの開発プロジェクトもその成果をまとめつつあると述べて、学会として人材教育に積極的に取り組む姿勢を表明されています。しかし、過去 15 回の大会で、C.C.教育や広報の人材育成がテーマとして正面から取り上げられたことはありませんでした。こうした流れを汲みながら、今回、C.C.教育による人材育成や情報集積を大会のテーマとすることといたしました。

本大会では C.C.教育の展開に向けた数ある課題のうち、教材を整える、ケース・スタディを蓄積する、教育人材を育てる、そして C.C.評価の仕組みを作る、という 4 つの課題に焦点を絞り、それぞれ分科会方式で議論を進めたいと考えています。また、主として大学院での社会人教育を取り上げる予定ですが、これは産学連携を強化することにも繋がります。

C.C.の人材育成と情報集積というテーマは、日本広報学会の今後の展開にとって非常に重要と思われます。今大会が学会創立 20 周年への入り口になる大会となることを期待しています。

大会実行委員長 市川 貢

# 日本広報学会 第16回研究発表大会予稿集

〈統一課題：コーポレート・コミュニケーションの人材育成と情報集積－C.C.教育への取り組み－〉

## 【大会プログラム】

(数字は、「予稿集」ページ数) (敬称略)

**【第1日：2010年11月6日(土)】** 会場：京都産業大学 神山(こうやま)キャンパス

### 神山ホール3階 第2セミナー室

☆ 10:00～ 受付開始

- ☆ 10:30～10:40 開会挨拶 境 忠宏(日本広報学会理事長)
- ☆ 10:40～11:20 日本広報学会賞発表・表彰式 上野 征洋(日本広報学会副会長)
- ☆ 11:20～12:20 特別講演 テーマ「賀茂の文化」 田中 安比呂(上賀茂神社 宮司)
- ☆ 12:20～13:30 昼食・休憩(「受付」にて、予約された方に弁当を用意)
- ☆ 13:30～14:50 基調講演 テーマ「米国でのコーポレート・コミュニケーション教育」  
Don W. Stacks(マイアミ大学コミュニケーション学部教授)  
(通訳：メディアゲイン 山村 公一)

☆ 15:00～17:20 パネルディスカッション

テーマ「国内でのC.C.専門職人材育成と情報集積を推進する」

- |       |   |    |
|-------|---|----|
| パネリスト | Don W. Stacks(マイアミ大学教授)(通訳：メディアゲイン 山村 公一) | 7  |
| 〃     | 菅原 正博(宝塚大学教授、分科会A座長)                      | 8  |
| 〃     | 駒橋 恵子(東京経済大学准教授、分科会B座長)                   | 11 |
| 〃     | 上野 征洋(静岡文化芸術大学名誉教授、分科会C座長)                | 12 |
| 〃     | 佐桑 徹(経済広報センター国内広報部長、分科会D座長)               | 13 |
| 司 会   | 石橋 陽(京都産業大学教授)                            |    |

☆ 17:40～19:10 懇親会(会場：「ふるさと」)

開催校挨拶 廣岡 正久(京都産業大学理事長)

挨拶・乾杯 門川 大作(京都市長)

**【第2日：2010年11月7日(日) 午前】** 会場：キャンパスプラザ京都

☆ 9:30～：受付開始(4階)

### 第1会場(4階 第3講義室)

10:00～12:00 【統一論題】分科会「A」テーマ：C.C.教材バンク構想

座長 菅原 正博(宝塚大学) 19

☆ 10:00～10:05 「菅原座長挨拶・分科会の進行の仕方説明」

☆ 10:05～10:25 「米国におけるパブリックリレーションズ研究の最新トレンド」

[統一論題報告] 山村 公一(メディアゲイン) 22

☆ 10:25～10:45 「広報におけるコミュニケーションルール研究会」報告

[自由研究・研究部会報告] 小野 豊和(東海大学) 26

☆ 10:45～10:55 「マーケティングPR研究部会」報告

[自由研究・研究部会報告] 五十嵐 正毅(大広) 27

☆ 10:55～12:00 ディスカッション

## 第2会場（4階 第4講義室）

- 10:00～12:00 **【統一論題】分科会「B」** テーマ：C.C. ケーススタディ・バンク構想  
座長 駒橋 恵子（東京経済大学）…………… 31
- ☆10:00～10:05 「駒橋座長挨拶・分科会の進行の仕方説明」
- ☆10:05～10:25 「企業事例研究会：B2C 企業の製品広報」報告  
〔自由研究・研究部会報告〕 松枝 健夫（パナソニック）…………… 32
- ☆10:25～10:45 「企業事例研究会：B2B 企業のCSR 的広報」報告  
〔自由研究・研究部会報告〕 大島 幸男（村田製作所）…………… 33
- ☆10:45～11:00 「企業事例研究会：ブランド統一」報告  
〔自由研究・研究部会報告〕 萩原 昇（NTT エレクトロニクス）…………… 34
- ☆11:00～11:10 「企業事例研究会：危機管理」報告  
〔自由研究・研究部会報告〕 甲田 安彦…………… 35
- ☆11:10～12:00 ディスカッション

## 第3会場（5階 第1演習室）

- 10:00～12:00 **【自由論題】** テーマ：自治体・地域
- ☆10:00～10:30 「議員活動調査から見る地方議員の広報活動の実態」  
〔自由論題報告〕 本田 正美（東京大学大学院）…………… 39
- ☆10:30～11:00 「自治体行政の新たな展開」  
〔自由論題報告〕 河井 孝仁（東海大学）…………… 43
- ☆11:00～11:30 「新しい時代に求められる新しい図書館をつくる戦略広報」  
〔自由論題報告〕 川部 重臣…………… 47
- ☆11:30～12:00 「地域グルメ・プロジェクトのメディア・リレーション」  
〔自由論題報告〕 川北 眞紀子（中部大学）…………… 51

## 第4会場（5階 第2演習室）

- 10:00～12:00 **【自由論題】** テーマ：CSRとCC
- ☆10:00～10:30 「CSR 経営において広報の果たす役割とは」  
〔自由論題報告〕 伊藤 直哉（北海道大学）…………… 57
- ☆10:30～11:00 「企業の社会貢献活動の利他性と事業適合性が信頼に及ぼす影響」  
〔自由論題報告〕 菌部 靖史（高千穂大学）…………… 61
- ☆11:00～11:10 「スポーツ施設におけるコミュニケーションとソーシャル・キャピタル形成研究会」報告  
〔自由研究・研究部会報告〕 石井 智（大阪ガス）…………… 65
- ☆11:10～11:40 「C.C. の実務的手法の要件について（C.C. 研究部会）」  
〔自由論題報告〕 清水 正道（淑徳大学）…………… 66
- ☆12:00～13:00 昼食（受付にて、予約の弁当を用意してます）

【第2日：2010年11月7日(日)午後】 会場：キャンパスプラザ京都

**第1会場 (4階 第3講義室)**

13:00～15:00	【統一論題】分科会「C」 「C.C.人材バンク構想」 座長 上野 征洋 (静岡文化芸術大学)……………	73
☆13:00～13:05	「上野座長挨拶・分科会の進行の仕方説明」	
☆13:05～13:25	「2009年度大学広告関連講座調査」 [統一論題報告] 塚本 聡彦 (日経広告研究所)……………	74
☆13:25～13:45	「我が国企業における広報人材と広報組織」 [統一論題報告] 宮部 潤一郎 (北海道大学)……………	75
☆13:45～15:00	ディスカッション	

**第2会場 (4階 第4講義室)**

13:00～15:00	【統一論題】分科会「D」 「C.C.知識ネットワーク構想」 座長 佐桑 徹 (経済広報センター)……………	81
☆13:00～13:05	「佐桑座長挨拶・分科会の進行の仕方説明」	
☆13:05～13:25	「C.C.評価研究会」報告 [自由研究・研究部会報告] 石橋 陽 (京都産業大学)……………	82
☆13:25～13:45	「感性報道価値研究会」報告 [自由研究・研究部会報告] 江間 直美 (電通パブリックリレーションズ)……………	83
☆13:45～14:05	「閲覧数データから分析するニュースリリースの長期的効果」 [自由論題報告] 平田 大治 (ニューズ・ツー・ユー)……………	84
☆14:05～14:25	「コーポレート・コミュニケーションによる獲得イメージが コーポレート・レピュテーションに与える影響」 [自由論題報告] 五十嵐 正毅 (早稲田大学大学院) 松本 大吾 (早稲田大学) 広瀬 盛一 (東京富士大学)……………	88
☆14:25～15:00	ディスカッション	

**第3会場 (5階 第1演習室)**

13:00～15:00	【自由論題】テーマ：地域・中国	
☆13:00～13:30	「NPOにおける組織間対話から生まれる価値創発に関する一考察」 [自由論題報告] 松本 潔 (自由が丘産能短期大学)……………	91
☆13:30～14:00	「活性化施策のレピュテーション分析」 [自由論題報告] 馬渡 一浩 (電通総研)……………	96
☆14:00～14:20	「地域活性化と広報研究部会」報告 [自由研究・研究部会報告] 奥住 英二 (沖縄産業計画)……………	100
☆14:20～14:50	「中国における複合メディア環境の現状と世論形成」 [自由論題報告] 北見 幸一 (北海道大学)……………	101

#### 第4会場（5階 第2演習室）

13:00～15:00 [自由論題] テーマ：社内・インターネット・大学

- ☆13:00～13:30 「広報研究としての「組織内コミュニケーション研究」の意義と主要課題」  
[自由論題報告] 宮田 穰（相模女子大学）…………… 107
- ☆13:30～13:40 「社内報を中心とした社内コミュニケーション研究会」報告  
[自由研究・研究部会報告] 川戸 和英（大同大学）…………… 111
- ☆13:40～14:00 「インターネットを介した広報・口コミについて研究部会」報告  
[自由研究・研究部会報告] 加藤 恭子（東京経済大学大学院）…………… 113
- ☆14:00～14:10 「大学広報研究部会」報告  
[自由研究・研究部会報告] 野崎 哲平（コミュニケーション科学研究所）…………… 114
- ☆15:00～15:15 休憩

#### 第1会場（4階 第3講義室）

- ☆15:15～16:15 総括コメント
- ☆16:15～16:20 次期大会開催校挨拶
- ☆16:20～16:30 閉会挨拶

[報告規定]

- \*統一論題：統一論題報告は20分報告、自由研究・研究部会報告は10分・15分・20分報告、  
質疑応答はディスカッション時間にまとめて行う。
- \*自由論題：自由論題報告は20分報告+10分質疑応答、  
自由研究・研究部会報告は10分・20分報告で質疑応答は特に設けない。